

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 7 月 16 日 (2020.7.16)

【公表番号】特表 2019-520607 (P2019-520607A)

【公表日】令和 1 年 7 月 18 日 (2019.7.18)

【年通号数】公開・登録公報 2019-028

【出願番号】特願 2018-564299 (P2018-564299)

【国際特許分類】

G 0 2 B 1/04 (2006.01)

C 0 8 L 33/04 (2006.01)

C 0 8 L 29/14 (2006.01)

B 3 2 B 27/30 (2006.01)

G 0 2 B 5/124 (2006.01)

【F I】

G 0 2 B 1/04

C 0 8 L 33/04

C 0 8 L 29/14

B 3 2 B 27/30 A

B 3 2 B 27/30 1 0 2

G 0 2 B 5/124

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 6 月 4 日 (2020.6.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 3 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 3 8】

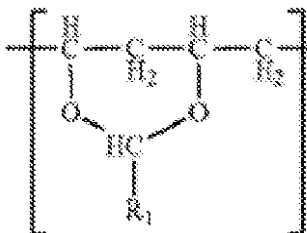
このようにして構築したシート材の 0.2 / - 4 輝度は、163 cd / lx / m²であった。

なお、以上の各実施形態に加えて以下の態様について付記する。

(付記 1)

少なくとも 30 の T_g を有し、(メタ)アクリルポリマー及び以下の式を有する重合単位を含むポリビニルアセタールポリマーを含む本体層と、

【化 1】



[式中、R₁ は水素又は C 1 ~ C 7 のアルキル基である]

前記本体層に近接し、かつ光学要素を含む、第 2 の層とを含む、導光物品。

(付記 2)

前記本体層が 60 以下の T_g を有する、付記 1 に記載の導光物品。

(付記 3)

前記本体層及び／又は第２の層が、顔料、着色剤、装飾用添加剤、ＵＶ吸収剤、又はこれらの組み合わせを含む、付記１又は２に記載の導光物品。

(付記４)

前記本体層が、２５及び１ヘルツで少なくとも１ＭＰａの引張弾性率を有する、付記１～３のいずれか一項に記載の導光物品。

(付記５)

前記本体層が、０未満のＴｇを有する単官能性アルキル(メタ)アクリレートモノマーの重合単位を、少なくとも、２０、２５、３０、３５、４０、５０重量％含む、付記１～４のいずれか一項に記載の導光物品。

(付記６)

前記本体層が、０未満のＴｇを有する単官能性アルキル(メタ)アクリレートモノマーの重合単位を、８５重量％以下含む、付記１～５のいずれか一項に記載の導光物品。

(付記７)

前記単官能性アルキル(メタ)アクリレートモノマーの重合単位が、－１０、－２０、－３０、－４０、又は－５０未満のＴｇを有する、付記５又は６に記載の導光物品。

(付記８)

前記本体層が、８個の炭素原子を含むアルキル基を有するアルキル(メタ)アクリレートモノマーの重合単位を含む、付記１～７のいずれか一項に記載の導光物品。

(付記９)

前記本体層が、ポリビニルアセタールポリマーを、５～３０重量％含む、付記１～８のいずれか一項に記載の導光物品。

(付記１０)

前記本体層が光開始剤を含む、付記１～９のいずれか一項に記載の導光物品。

(付記１１)

前記本体層が、前記導光物品の最外面を形成する、付記１～１０のいずれか一項に記載の導光物品。

(付記１２)

前記光学要素が、ビーズ又は微細構造化要素を含む、付記１～１１のいずれか一項に記載の導光物品。

(付記１３)

前記微細構造化要素が、縦方向に延びるプリズム又はコーナーキューブ要素である、付記１２に記載の導光物品。

(付記１４)

前記コーナーキューブ要素が、切頭型キューブ又はフルキューブを含む、付記１３に記載の導光物品。

(付記１５)

前記微細構造化要素が、重合性樹脂の反応生成物を含む、付記１２～１４のいずれか一項に記載の導光物品。

(付記１６)

前記微細構造化要素が、固化した熱可塑性樹脂を含む、付記１２～１５のいずれか一項に記載の導光物品。

(付記１７)

前記本体層が、前記第２の層と一体に連結されている、付記１～１６のいずれか一項に記載の導光物品。

(付記１８)

前記本体層が、前記第２の層へ熱的に結合されている、付記１７に記載の導光物品。

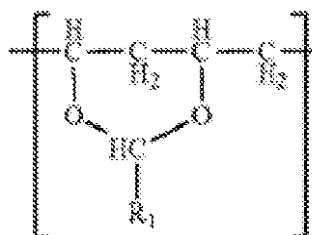
(付記１９)

前記本体層が、前記第２の層へ接着結合されている、付記１７に記載の導光物品。

(付記２０)

再帰反射性シート材である、付記 1 ~ 28 のいずれか一項に記載の導光物品。

【化 1】



[式中、R₁ は水素又は C 1 ~ C 7 のアルキル基である]

前記本体層に近接し、かつ光学要素を含む、第２の層とを含む、導光物品。

【請求項２】

前記本体層が 60 以下の T_g を有する、請求項 1 に記載の導光物品。

【請求項３】

前記本体層が、25 及び 1 ヘルツで少なくとも 1 MPa の引張弾性率を有する、請求項 1 又は 2 に記載の導光物品。

【請求項４】

前記本体層が、0 未満の T_g を有する単官能性アルキル（メタ）アクリレートモノマーの重合単位を、85 重量％以下含む、請求項 1 ～ 3 のいずれか一項に記載の導光物品。

【請求項５】

前記単官能性アルキル（メタ）アクリレートモノマーの重合単位が、- 10 、 - 20 、 - 30 、 - 40 、又は - 50 未満の T_g を有する、請求項 4 に記載の導光物品。

【請求項６】

前記光学要素が、ビーズ又は微細構造化要素を含む、請求項 1 ～ 5 のいずれか一項に記載の導光物品。

【請求項７】

前記本体層が、前記第２の層と一体に連結されている、請求項 1 ～ 6 のいずれか一項に記載の導光物品。

【請求項８】

前記光学要素に隣接する又はその上の鏡面反射性コーティングを更に含む、請求項 1 ～ 7 のいずれか一項に記載の導光物品。

【請求項９】

前記光学要素の一部に結合されたシールフィルムを更に含む、請求項 1 ～ 8 のいずれか一項に記載の導光物品。

【請求項１０】

再帰反射性シート材である、請求項 1 ～ 9 のいずれか一項に記載の導光物品。